

EMC 仙台ゼミナール発表論文題目

(昭和52年1月～昭和56年2月)

昭和56年3月

EMC 仙台ゼミナール

まえがき

EMC (Electro-magnetic Compatibility)の研究はわが国では日が浅く、これがどのような分野の研究であるのか、はたして学術的な研究として推進できるのか、いろいろな議論を通して勉強してみようというのが、EMC仙台ゼミナールの発足であった。第1回を昭和52年1月22日(土)13:30より東北学院大学工学部に永井健三先生を訪ねて、お話を伺いながら今後のゼミナールの進め方について意見を交換した。そこで差し当り、いろいろな調査をしてそれを持ち寄り、毎週土曜日を集ることとした。ちょうどその年の4月から電子通信学会に環境電磁工学専門委員会が設置され(委員長 佐藤利三郎 東北大学教授)、学会としても毎月研究会を開催しなければならないので、このゼミナールからも多数の論文の発表を期待して各自意欲的に取り組んだ。最初の1年はほとんど調査ばかりで、研究報告は少なかったが、2年目ぐらいから各自の研究報告が行なわれるようになり、EMCの分野がようやく自身のものになって来た感じになった。立ち上りとしてはまずまずのものであった。

仙台ゼミナールが取り扱って来た研究テーマの幅は広いが、おおよそ

- 1) 電波雑音の計測
 - ・仙台市の複合電波雑音の計測
 - ・自動車等のイグニッション雑音の計測と放射メカニズム
 - ・電波雑音の偏波特性
- 2) 静電気の発生と放電
 - ・放電に伴う電磁雑音
 - ・静電気の放電機構
- 3) 電気接点の開閉に伴う電磁雑音
 - ・アーク放電に伴う電磁雑音の性質
 - ・接点回路からの電磁雑音の発生機構
 - ・TV受像機へのアーク雑音の影響
- 4) 高周波面電流の計測法
 - ・センシング技術
- 5) EMCテスト関係
- 6) 電波と線路の結合問題
- 7) トンネル内伝搬
- 8) 関連回路、フィルタ、回路の理論など

などである。これらの討論によって得られた知見は非常に多い。その多くのものは電子通信学会・電気学会環境電磁工学研究会に発表されている。

このような背景の下に昭和55年度前期放送文化基金(250万円)が“テレビ受信におけるインパルス雑音障害の評価と対策”という課題の下に援助され、研究の成果が上った。本題目集はこの御援助によるものである。ここに厚く感謝の意を表する次第である。

昭和56年3月

EMC仙台ゼミナール(文責 高木 相)

第 2 回		52 年 2 月 5 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-2-2-1	千葉二郎(東北大学) 稲葉龍夫(八木アンテナ) 桑本良知(日立) 坂野 牧(日立電子) 佐藤利三郎(東北大学)		無線によるトンネル内の通信	
2.	77-2-2-3	高木 相(東北大学)		東北地方雑音防止協議会技術部会資料より	
3.	77-2-2-2	佐藤利三郎(東北大学)		Morning Meeting of Sato Laboratory	
4.	77-2-2-4	TOMS DVORAK 紹介者 伊東享司 (東北学院大学)		Electromagnetic Field Immunity — A New Parameter in Receiver Design	
5.	77-2-2-5	佐藤利三郎(東北大学)		特定研究関係	

第 3 回		52 年 2 月 12 日 (土)		東北学院大学工学部工学部長室	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-2-3-1	高木 相(東北大学)		東北地方雑音防止協議会技術資料より	
2.	77-2-3-2	大森忠夫(東北学院大学)		雑音電磁界とその影響	
3.	77-2-3-3	越後 宏, 佐藤利三郎 (東北大学)		インパルス性都市雑音に関する一考察	
4.	77-2-3-4	千葉二郎(東北大学)		トンネルにおける電磁波の遮断周波数	

第 4 回		52 年 2 月 19 日 (土)		東北大学電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-2-4-1	高木 相(東北大学)		論文紹介: 相田, 接点雑音	
2.	77-2-4-2	越後 宏(東北大学)		妨害波測定器規格(0.15MHz - 30MHz) 電波技術審議会	

第 5 回		52 年 2 月 26 日 (土)		東 北 学 院 大 学 工 学 部	
No.	資 料 番 号	発 表 者		題 目	
1.	77-2-5-1	高木 相(東北大学)		関さんの本「雑音」より人工雑音について	

第 6 回		52 年 3 月 5 日 (土)		東 北 大 学 工 学 部 電 気 情 報 館	
No.	資 料 番 号	発 表 者		題 目	
1.	77-3-6-1	高木 相(東北大学)		EMC Hand Book vol. ch 1	
2.	77-3-6-2	伊東享司(東北学院大学)		G. H. Grenier "Interference Problems in low-level input design" IEEE Trans. on Electromagnetic Compatibility Dec. 1965 PP. 408-419	
3.	77-3-6-3	同 上		大島厚太郎: マイクロ波電力応用 電子通信学会 vol. 59. No. 7 (July-1976)	
4.	77-3-6-4	井上 浩, 高木 相 (東北大学)		コンタクト開離時のアーク継続時間の実時間デジタル記録装置	
5.	77-3-6-5	高木 相, 井上 浩 (東北大学)		コンタクト開離時のアーク継続時間測定	

第 7 回		52 年 3 月 19 日 (土)		東 北 大 学 工 学 部 電 気 情 報 館	
No.	資 料 番 号	発 表 者		題 目	
1.	77-3-7-1	大森忠夫(東北学院大学)		周波数 diagram (EMC Hand book vol. 1 より)	
2.	77-3-7-2	根元義章(東北大学)		ATS-I を介した VHF 無線回線のデータ伝送における伝送品質	
3.	77-3-7-3	越後 宏(東北大学)		妨害波測定規格 25 ~ 300 MHz	
4.	77-3-7-4	高木 相(東北大学)		電気評論より蓑妻氏記事 "電磁気環境工学について"	
5.	77-3-7-5	同 上		EMC-Hand book vol. 2 目次	

第 8 回		52 年 3 月	
No.	資料番号	発 表 者	題 目
1.	77-3-8-1	大森忠夫(東北学院大学)	EMC Hand Book vol.1より freq. 使用状況の図
2.	77-3-8-2	根元義章(東北大学)	

第 9 回		52 年 4 月 9 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者	題 目		
1.	77-4-9-1	平塚 篤(三菱電機)	無電極放電のマイクロ波電界測定への応用		
2.	77-4-9-2	大沼茂樹(東北学院大学)	環境電磁工学へのすすめ(熊谷信昭)		
3.	77-4-9-3	桜井 (東北電監)	UHF 帯の都市雑音の経年変化に関する調査について		
4.	77-4-9-4	長沢庸二(東北大学)	ケーブル測定用平衡-不平衡変換トランス (75Ω系) (日電)		

第 10 回		52 年 4 月 16 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者	題 目		
1.	77-4-10-1	井上 浩, 高木 相 (東北大学)	コンタクト開離時アーク継続時間の分布の測定		
2.	77-4-10-2	小口 (東北大学)	計算機室及周辺の電界強度の測定		

第 11 回		52 年 4 月 23 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-4-11-1	伊東享司(東北学院大学)		静電気災害例, 静電気ハンドブックより	
2.	77-4-11-2	高木 相(東北大学)		ノイズシミュレータ, 紹介	
3.	77-4-11-3	同 上		デジタル機器のノイズ・マージン, 紹介	
4.	77-4-11-4	越後 宏(東北大学)		都市雑音測定システムに関する試算	

第 12 回		52 年 5 月 14 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-5-12-1	越後 宏, 高木 相 (東北大学)		環境電磁工学研究会の予定	
2.	77-5-12-2	高木 相(東北大学)		Regulatory Definitions of Low-level Electric and Magnetic Fields	
3.	77-5-12-3	越後 宏(東北大学)		雑音の数学モデル	

第 13 回		52 年 6 月 日 (土)			
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-6-13-1	井上 浩(東北大学)			
2.	77-6-13-2	佐藤利三郎(東北大学)		2nd Symposium and Technical Exhibition on EMC, Montreux 1977 に出席して	

第 14 回		52 年 6 月 12 日 (土)		東北学院大学 6 号館ゼミ室	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-6-14-1 77-6-14-1'	高木 相(東北大学)		EMC Hand Book vol. 1, ch. 1	
2.	77-6-14-2	伊東享司(東北学院大学)		EMC Hand Book vol. 2, ch. 2	
3.	77-6-14-3	井上 浩(東北大学)		Domestic Microwave Leakage Checker IEEE Trans. Cons. Elect. May 1976	

第 15 回		52 年 6 月 18 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-6-15-1	伊東享司(東北学院大学)		EMC Hand Book 用語	
2.	77-6-15-2	栗原裕司(東北大学)		論文紹介 "Modeling techniques for EMC Intersystem Interference Prediction" Eugene P. Breemett, Proc. IEEE ICC. 1975	
3.	77-6-15-3	佐藤正彦(東北大学)		論文紹介 "Man-Made Noise Study at 76 and 200 kHz" Earl C. Bolton IEEE Trans. on EMC 18, No 3. Aug. 1976	
4.	77-6-15-4	佐藤佳弘(東北大学)		論文紹介, "Technical Considerations for Establishing Narrow-Band EMI Requirement for Data-Processing Equipment and Office Machines" Robert E. Boyd, John A. Malack, Iwing E. Rosenberker IEEE Trans. EMC 19, No 1. PP. 22.-29. Feb. 1977	
5.	77-6-15-5	高木 相(東北大学)		コンタクト開離時の電圧波形	

第 16 回		52 年 6 月 25 日 (土)		東北学院大学工学部	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-6-16-1	伊東享司(東北学院大学)		EMC Hand Book vol. 2.	
2.	77-6-16-2	大沼茂樹(東北学院大学)		論文紹介 "Impact of the Contact on Electrical Systems" Harold N. Wager IEEE Trans. on Parts, Hybrids and Packaging, <u>PHP-13</u> , No. 1. March 1977	
3.	77-6-16-3	根元義章(東北大学)		雑音とアース	

第 17 回		52 年 7 月 3 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-7-17-1	大沼茂樹(東北学院大学)		論文紹介 "Electric and Spectroscopic Characterization of Arcing in Electrical Contacts : A Study of Erosion" J. P. Treguier, N. Benjema, D. Collbert, H. Prigent & J. L. Queffelec IEEE Trans. <u>PHP. 13</u> No. 1. March 1977	
2.	77-7-17-2	越後 宏(東北大学)		EMC Hand Book vol. 2. ch. 4.	

第 18 回		53 年 4 月 15 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	77-4-18-1	伊東享司(東北学院大学)		静電気放電について	
2.	77-4-18-2	大沼茂樹(東北学院大学)		接点からの電磁波発生について	
3.	77-4-18-3	井上 浩(東北大学)		コンタクトの放射(誘導)雑音の測定について	
4.	77-4-18-4	栗原裕司(東北大学)		都市雑音の測定結果(その1)	
5.	77-4-18-5	長沢庸二(東北大学)		高周波面電流の測定	

第 19 回		53 年 5 月 13 日 (土)		東北学院大学工学部	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	78-5-19-1	藤原俊晴(東北工業大学)		論文紹介 “Urban Electromagnetic Environment — facts, models, trends ” R. Struzak.	
2.	78-5-19-2	栗原裕司(東北大学)		正弦波にランダム雑音が重畳した場合の振幅分布について	
3.	78-5-19-3	小林建造(東北大学)		論文紹介 “Alternation of the Surface Current on the Missile by the Presence an Exhaust Plume ” G. S. Smith, IEEE Trans. on EMC.19.No.4.Nov.1977	
4.	78-5-19-4	白川久聡, 嶺岸茂樹, 安達竹之進, 大森忠夫 (東北学院大学)		火花放電による電磁波発生に関する研究 (速報1)	
5.	78-5-19-5	越後 宏(東北大学)		都市雑音の経年変化に関する調査	
6.	78-5-19-6	高木 相(東北大学)		センサ技術とノイズ対策	

第 20 回		53 年 6 月 10 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	78-6-20-1	飯村良雄, 井上 浩 高木 相(東北大学)		コンタクトアークによる誘導雑音の計測	
2.	78-6-20-2	白川久聡, 乾 敬, 嶺岸茂樹, 大森忠夫 (東北学院大学)		火花放電による電磁波発生に関する研究 (第2報)	
3.	78-6-20-3	大森忠夫, 伊東享司, 飯田信雄(東北学院大学)		半導体スイッチング素子の放射雑音について(1)	
4.	78-6-20-4	大森忠夫, 伊東享司, 斎藤俊平(東北学院大学)		静電気の放射雑音について(1)	
5.	78-6-20-5	藤原俊晴(東北工業大学)		自動車車体からの放射電磁界特性測定(1)	

第 21 回		53 年 7 月 8 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	78-7-21-1	藤原俊晴(東北工業大学)		イグニッションによる車体外放射電界の測定(その2)	
2.	78-7-21-2	白川久聡, 嶺岸茂樹, 大森忠夫(東北学院大学)		火花放電による電磁波発生に関する研究 (第3報)	
3.	78-7-21-3	渡辺裕之, 嶺岸茂樹, 大森忠夫(東北学院大学)		リレーからの電波雑音について(第1報)	
4.	78-7-21-4	栗原裕司(東北大学)		論文紹介 "On the Theory of Random Noise Phenomenological Method I, II" David Middleton, JAP. 22, No. 9, Sept. 1951	
5.	78-7-21-5	湯原仁夫(電波研)		環境電磁工学研究会の活動に思う	

第 22 回		53 年 11 月 11 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	78-11-22-1	吉田智彦, 嶺岸茂樹, 大森忠夫(東北学院大学)		点火プラグからの電波雑音	
2.	78-11-22-2	伊東享司, 飯田信雄, 大森忠夫(東北学院大学)		半導体スイッチング素子の放射雑音について(2)	
3.	78-11-22-3	伊東享司, 斎藤俊午, 大森忠夫, 永井健三, (東北学院大学)		静電気の電波雑音について—VHF帯の電 界強度について—	
4.	78-11-22-4	越後 宏, 栗原裕司, 佐藤利三郎(東北大学)		都市雑音発生源分布の測定に関する基礎的 検討	
5.	78-11-22-5	高木 相(東北大学)		第4回環境電磁工学シンポジウム (ポーランド) 報告	

第 23 回		54 年 1 月 20 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	79--1--23--1	高木 相, 越後 宏, 佐藤利三郎(東北大学)		Some Characteristics of Noise due to Electric Discharge as a Noise Source in EMC Problems -- Recent Studies in Japan	
2.	79--1--23--2	嶺岸茂樹, 渡辺裕之, 大森忠夫(東北学院大学)		リレーからの電波雑音について(第2報)	
3.	79--1--23--3	村上雄一(東北金属)		S N コイル動作解析(サイリスタノイズ等価パルス透磁率) 1975 IEEE Symposium 資料より	

第 24 回		54 年 2 月 24 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	79--2--24--1	高木 相(東北大学)		環境電磁工学(EMC)の諸問題	
2.	79--2--24--2	佐藤利三郎, 越後 宏 (東北大学)		環境電磁工学の現状と展望	

第 25 回		54 年 3 月 24 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	79--3--25--1	井上 浩, 松尾正之 (東北大学)		狭帯域雑音の測定法の問題点	
2.	79--3--25--2	根元義章(東北大学)		スペクトラム拡散通信方式	
3.	79--3--25--3	嶺岸茂樹, 大森忠夫 (東北学院大学)		接点開閉に伴う雑音の抑制効果	
4.	79--3--25--4	伊東享司(東北学院大学)		静電気放電の電波雑音のVHF帯における電界強度について	
5.	79--3--25--5	越後 宏(東北大学)		CCIR Pub. 12. 雑音測定部	

第 26 回		54 年 4 月 21 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	79-4-26-1	越後 宏(東北大学)		Time and Amplitude Statistics for Electromagnetic Noise in Mines	
2.	79-4-26-2	嶺岸茂樹, 安達竹之進, 大森忠夫(東北学院大学)		電話局機械室における電波雑音および雑音電流の状況	

第 27 回		54 年 6 月 2 日 (土)		東北学院大学工学部会議室	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	79-6-27-1	萩野俊和, 嶺岸茂樹, 大森忠夫(東北学院大学)		リレー回路からの電波雑音放射パターン	
2.	79-6-27-2	越後 宏, 栗原裕司, 佐藤利三郎(東北大学)		都市雑音発生源分布の測定に関する基礎的検討	
3.	79-6-27-3			EMC Rotterdam プログラム	
4.	79-6-27-4	高木 相(東北大学)		Proc. of EMC rotterdam から 2 編の論文紹介	

第 28 回		54 年 6 月 30 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	79-6-28-1	越後 宏(東北大学)		都市雑音レベルの測定	
2.	79-6-28-2	井上 浩, 飯村良雄, 高木 相(東北大学)		コンタクトのアークに伴う誘導雑音の振幅分布の測定	
3.	79-6-28-3	高木 相(東北大学)		センサ利用時のノイズ対策	
4.	79-6-28-4	村上雄一(東北金属)		ノイズのデータ	
5.	79-6-28-5	長沢庸二(東北大学)		高周波面電流検出器(1)	

第 29 回		54 年 8 月 4 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	79-8-29-1	高田平二郎, 長沢庸二 (東北大学)		高周波面電流検出器(II)	
2.	79-8-29-2	井上 浩, 高木 相 (東北大学)		Pd-Pd コンタクトのアーキによる誘導雑音の測定	
3.	79-8-29-3	堀田幸雄, 村上雄一 (東北金属)		静電ノイズ対策用コモンモードチョークの特性	
4.	79-8-29-4	嶺岸茂樹, 大森忠夫 (東北学院大学)		単線路における雑音電流の伝搬	

第 30 回		54 年 9 月 22 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	79-9-30-1	萩野俊和, 嶺岸茂樹, 大森忠夫(東北学院大学)		平行二本線路から電波雑音放射パターン (高周波雑音源をもつ機器のアンテナ効果 に関する一考察)	
2.	79-9-30-2	越後 宏, 酒井正人, 栗原裕司, 佐藤利三郎 (東北大学)		複合都市雑音発生源強度分布の測定に関する一考察	
3.	79-9-30-3	井上 浩, 飯村良雄, 高木 相(東北大学)		コンタクトのアーキによる誘導雑音の計測	
4.	79-9-30-4	平塚 篤(岩手大学) 高木 相(東北大学)		Ne 放電管の発光を用いたマイクロ波電界の測定	
5.	79-9-30-5	栗原裕司(東北大学)		インパルス性人工雑音の測定	

第 31 回		54 年 10 月 27 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発表者		題 目	
1.	79-10-31-1	嶺岸茂樹, 萩野俊和, 大森忠夫(東北学院大学)		接点アーク電圧の周波数スペクトル解析	
2.	79-10-31-2	越後 宏(東北大学)		1979 IEEE Int. Symp. on EMCの概要	
3.	79-10-31-3	同 上		文献紹介 "Airborne Surveys of USA Urban Areas at 121.5/243 MHz." R.E.Taylor, J.S.Hill, Proc. 1979 IEEE International Symposium on EMC (San Diego, USA)	
4.	79-10-31-4	栗原裕司(東北大学)		多段単同調回路のパルス応答とトーンバースト応答のシミュレーション結果	

第 32 回		54 年 11 月 17 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発表者		題 目	
1.	79-11-32-1	佐藤利三郎(東北大学) 上 芳夫(電気通信大学)		電磁環境下における分布定数回路論(I)	
2.	79-11-32-2	越後 宏(東北大学)		非直線抵抗素子で終端された結合線路における過渡現象の解析	
3.	79-11-32-3	藤原俊晴(東北工業大学)		自動車雑音電波放射特性	

第 33 回		54 年 12 月 22 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発表者		題 目	
1.	79-12-33-1	井上 浩, 小原 仁, 高木 相(東北大学)		コンタクトアーク継続時間の開離速度依存性の実験	
2.	79-12-33-2	萩野俊和, 嶺岸茂樹, 大森忠夫(東北学院大学)		近傍電磁界測定に関する試み	
3.	79-12-33-3	長沢庸二, 高田平二郎 (東北大学)		金属面上を流れる高周波面電流の検出(II)	

4.	79-12-33-4	栗原裕司(東北大学)	街中で測定したインパルス性人工雑音発生頻度 CISPR規格との対応
5.	79-12-33-5	藤原俊晴(東北工業大学)	高周波面電流測定システム

第 34 回		55 年 2 月 9 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発表者		題 目	
1.	80-2-34-1	高木 相(東北大学)		第 3 回 EMC シンポジウム(ロッテルダム)の概要	
2.	80-2-34-2	同 上		計測制御と環境電磁工学	
3.	80-2-34-3	伊東享司, 飯塚満男, 大森忠夫, 永井健三 (東北学院大学)		静電気の電荷緩和について	
4.	80-2-34-4	藤原俊晴, 氏家 宏, 佐伯昭雄, 加藤晋輔 (東北工業大学)		高周波面電流分布の測定システム	
5.	80-2-34-5	越後 宏, 栗原裕司, 佐藤利三郎(東北大学)		複合都市雑音発生源強度分布の測定 (その 2)	

第 35 回		55 年 3 月 22 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発表者		題 目	
1.	80-3-35-1	佐藤利三郎, 長沢庸二, 高田平二郎(東北大学)		金属面上を流れる高周波面電流の検出	
2.	80-3-35-2	矢口俊行, 井上 浩, 高木 相(東北大学)		コンタクトのアークによる誘導雑音の振幅分布の測定	
3.	80-3-35-3	小松政夫, 井上 浩, 高木 相(東北大学)		コンタクトのアークによる誘導雑音測定用駆動装置とその特性に関する実験的検討	
4.	80-3-35-4	木下智之, 安達竹之進, 大森忠夫(東北学院大学)		Commutator motor の雑音について	
5.	80-3-35-5	内藤文信, 後藤幸弘 (東北大学)		埋設地線の電磁遮敬特性	

6.	80-3-35-6	内藤文信, 後藤幸弘 (東北大学)	架空線サージによる地表面誘導電磁界
7.	80-3-35-7	上 芳夫, 佐藤利三郎 (東北大学)	電磁環境下における分布定数回路論 (その4)

第 36 回		55 年 4 月 19 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	80-4-36-1	佐藤利三郎, 長沢庸二 (東北大学)		クリック性雑音測定におけるクランプ法の適用	
2.	80-4-36-2	井上 浩(東北大学)		ROMによる多相方形波発生器を用いたアナログフーリエ変換器の実験	
3.	80-4-36-3	同 上		位相ロックループ(PLL) ICの過渡応答特性の実験的検討	

第 37 回		55 年 5 月 24 日 (土)		東北工業大学電子工学科	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	80-4-37-1	藤原俊晴, 氏家 宏, 佐伯昭雄, 加藤晋輔 (東北工業大学)		海上移動通信における複合雑音電波の経時変化と偏波特性	
2.	80-4-37-2	大口順治, 井上 浩, 高木 相(東北大学)		妨害信号の存在する場合のPLLの過渡応答に関する実験的検討	
3.	80-4-37-3	越後 宏(東北大学)		都市雑音強度分布の経時変化の一例	
4.	80-4-37-4	萩野俊和, 嶺岸茂樹, 大森忠夫(東北学院大学)		近傍電界の数値計算	

第 38 回		55 年 6 月 22 日 (土)		東 北 学 院 大 学 工 学 部	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	80-6-38-1	伊東享司, 松岡 進, 大森忠夫, 永井健三 (東北学院大学)		MOS ICの静電気に対する Susceptibilities について	
2.	80-6-38-2	嶺岸茂樹, 大森忠夫 (東北学院大学)		開閉回路の等価回路について	
3.	80-6-38-3	越後 宏, 酒井正人, 佐藤利三郎(東北大学)		CISPR 規格測定器の各種雑音源に対する 応答の計算機シミュレーション	
4.	80-6-38-4	飯田信雄, 井上 浩,* 高木 相(東北大学) (秋田大 55. 6. 1. より)		コンタクトアークのTV画像に及ぼす影響	

第 39 回		55 年 7 月 19 日 (土)		東 北 大 学 工 学 部 電 気 情 報 館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	80-7-39-1	根元義章, 佐藤利三郎 (東北大学) 小林 (山形大学)		集中分布混在回路への黒田の変換の拡張	
2.	80-7-39-2	嶺岸茂樹, 大森忠夫 (東北学院大学)		付帯回路による開閉回路の電圧電流	

第 40 回		55 年 9 月 20 日 (土)		東 北 工 業 大 学	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	80-9-40-1	嶺岸茂樹, 大森忠夫 (東北学院大学) 佐藤利三郎(東北大学)		線路の雑音電流に関する研究	
2.	80-9-40-2	藤原俊晴(東北工業大学)		複合雑音電波の偏波特性(1)	
3.	80-9-40-3	根元義章, 佐藤利三郎 (東北大学)		抵抗と伝送線路からなる回路について	
4.		高木 相(東北大学)		ハンガリー-10 th ICECPの報告	

第 41 回		55 年 10 月 18 日 (土)		東北学院大学工学部	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	80-10-41-1	桜井勇次, 安達竹之進, 大森忠夫(東北学院大学)		整流子電動機の雑音について	
2.	80-10-41-2	萩野俊和, 嶺岸茂樹, 大森忠夫(東北学院大学)		近傍電界の解析	
3.	80-10-41-3	嶺岸茂樹, 大森忠夫 (東北学院大学)		接点開離時における雑音の周波数スペクトル解析	
4.	80-10-41-4	高木 相(東北大学)		電波利用上の EMC 問題への並列フーリエ変換法適用の可能性	
5.		登田 (東北大学)		面電流	

第 42 回		55 年 11 月 22 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	80-11-42-1	飯田信雄, 瀬戸秀夫, 曾根秀昭, 高木 相 (東北大学)		コンタクトアーク雑音のテレビ画像に及ぼす影響の評価	
2.	80-11-42-2	長沢庸二(東北大学)		クリック性雑音の定義とその評価 〔CISP 勧告50(1973年ウエスト・ロング ブランチより抜粋)〕	

第 43 回		56 年 1 月 17 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	81-1-43-1	桜井勇次, 安達竹之進, 大森忠夫(東北学院大学)		整流子電動機の雑音について	
2.	81-1-43-2	藤原俊晴, 佐藤佳朗, 氏家 宏, 佐伯昭雄, 加藤晋輔(東北工業大学)		VHF 帯における複合雑音電波偏波特性	

第 44 回		56 年 2 月 28 日 (土)		東北大学工学部電気情報館	
No.	資料番号	発 表 者		題 目	
1.	81-2-44-1	佐伯孝雄, 大沼孝一, 大森忠夫(東北学院大学)		ランダム信号の一測定法	
2.	81-2-44-2	萩野俊和, 嶺岸茂樹, 大森忠夫(東北学院大学)		近傍電界の解析	